



2024年4月10日

株式会社 阿波銀行

日本テクノ株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、日本テクノ株式会社（代表取締役 行元 俊隆、本社：大阪府箕面市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	日本テクノ株式会社
所在地	大阪府箕面市栗生新家二丁目 1 番 90 号
代表者	行元 俊隆
業種	工事用機械器具卸売業
設立	1991 年 10 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2024年4月10日



日本テクノ株式会社 代表取締役 行元 俊隆

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① 超過労働時間の削減		
			② ITシステム等の導入により作業時間を2024年中に15%削減(2023年比)		
社会	環境問題への取組みの公表	情報開示を進め、自社の環境影響に関する透明性を高めます。	① エネルギー・水等の削減に関する取組内容と取組実績の情報開示		
			② 2024年中に開示体制を整え毎年パンフレット等で情報開示		
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの構築	未来の地球環境を守るため環境活動および社内体制の継続的改善に努めます。	① 取組みの担当部署、担当者の設置		
			② 2024年中に設置し廃棄物排出(廃油100ℓ)削減		
社会	社会・地域活動の情報発信の推進	地域社会の一員として、地域社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。	① 関西圏の建設業関連情報を全国の販売先へ提供し、地域の魅力を社内外へ広く発信		
			② 年間24回発信		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。